

小規模多機能型居宅介護むさしの運営推進会議録

日 時 平成 30 年 3 月 27 日（火） 14 時 00 分～14 時 30 分

場 所 ひだまりの庭むさしの コモンルーム

出席者 熊澤委員（家族代表）

峯委員（市役所代表）

木内委員（民生委員）

吉原理事長 吉江施設長 細川管理者 山田ケアマネ

市役所代表：峯委員異動となり田中委員へ交代となります。

議 題

1. 現状と報告事項

○現状

3 月 27 日（火） 現在 17 名（77.2%）

○報告事項

2 月 3 日 節分

3 月 3 日 ひな祭り

2. 予定

3 月末もしくは 4 月上旬 花見

5 月 5 日 端午の節句

5 月もしくは 6 月 ホームパーティー

3. 平成 30 年度事業計画について

4. 平成 30 年度予算について

5. その他

熊澤様

- ・スタッフが辞めて代わるのが残念。長く継続してくれると良い。
- ・母が薬管理をして貰っているがとても助かっており、以前は服薬を間違ったりし体調を崩していたが今は薬カレンダーなど工夫して貰いしっかり管理でき体調を崩すことがなくなった。→薬管理は小規模多機能の特徴的な支援でカレンダー管理や服薬介助など各利用者に合わせ対応している。

峯様

・5年間会議や実地指導に参加し何回も訪れたが行事も多く家族の意見を聞き、入所者や利用者のことを考えておりとても良い所だと思う。これからも良い所を活かしより良い場所になって欲しい。

※外部評価について

A自己評価の確認

情報など皆でパソコン上で見られる環境を整えた上で、会議などで集まり話合えば良い。→事前にスタッフに情報提供すると利用前に自宅を調べ送迎の対応を考えたりなどできている。

対策：改善点に対して改善する時期を決める（2か月）

B事業所のしつらえ・環境

実地指導などで建物内に入った際は、汚物処理や臭いに問題はなくとても綺麗にされている印象がある

対策：維持・継続していく。

C事業所と地域のかかわり

現場の職員は地域のイベントなどに参加できていない。土日は職員も少なくいっぱいいっぱいな状況。

1日通して参加するのではなく時間を分けて交代で参加するのも良いのでは？

D地域に出向いて本人の暮らしを支える

散歩などで地域の公園などに行くなどは実施できた。地域のスーパーなどには個人支援で対応している。

対策：その日の利用者やスタッフの状況にて対応し実施していく。

E運営推進会議を活かした取り組み

今後、他の小規模多機能と合同で運営推進会議ができるようになる？…なら一緒に行うのはどうか？→会議の実施回数が緩和され負担が少なくなれば可能かもしれないが…日程を合わせるのが難しいかも…。

対策：会議後30分程度事例検討の時間を設ける。

F 事業所の防災・災害対策

地域防災のあり方を現在考えているところです。

対策：地域の方が参加しやすい声掛けの工夫をする。ご家族の集まるイベントの際に行う。お知らせの仕方を工夫する（地域の学校・広報・掲示板に掲示・掲載する）。→多くの方に参加して頂くことが重要なので、地域防災に力を入れ、次期や内容を考慮し施設を知って貰えるよう工夫をする。

次回の会議 5月29日（火）14時00分～

確	施設長	課長	作成者
認 欄	吉江	細川	山田